

令和6年度モニタリングシート

【施設名等】

施設名	大洲市老人デイサービスセンター若宮	位置	大洲市若宮625番地の4
指定管理者名	社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会	所管課	高齢福祉課 Tel0893-24-1714

【施設の概要】

設置年月日	平成7年11月1日	構造	鉄筋コンクリート造 地上1階建て
設置目的	利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的とする。		
施設機能	高齢者福祉活動の拠点としての機能		
利用料金等	介護報酬の1割、2割又は3割及び実費		
開館・閉館	開館 午前8時30分 閉館 午後5時15分		
指定管理業務内容	介護保険サービス事業・総合事業(通所型サービス)		
施設管理体制	常勤:管理者1名、看護師1名、介護員1名 非常勤:介護員1名、看護師1名、運転手1名、清掃員1名		

【施設利用者数】

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
R06年度	160	172	155	180	178	187	199
R05年度	149	176	156	140	159	136	206
比較	11	△4	△1	40	19	51	△7
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R06年度	207	188	168	173	168	2,135	
R05年度	147	156	146	166	124	1,861	
比較	60	32	22	7	44	274	

【指定管理者としての収入・支出(決算)】

(単位:円)

収入内訳	収入金額	支出内訳	支出金額
経常経費補助金収入(愛媛県)	19,951	人件費支出	21,194,101
経常経費補助金収入(大洲市)	0	事業費支出	2,914,101
介護保険事業収入	20,642,480	事務費支出	544,916
その他の収入		負担金支出	0
積立資産取崩収入		固定資産取得支出	0
		積立資産支出	100,608
合 計	20,662,431	合 計	24,753,726

※ 指定管理料なし。

【サービス向上に向けた取り組み】

R06年度	6年度も、昨年同様に、利用者家族・ケアマネとの連絡を取り合い、援助を行う事ができました。創作活動や外出行事(花見ドライブ等)、ボランティア来訪で、楽しい時間を過ごしていただきました。利用者の事故(ケガ)も再度起こらないように、職員同士で対策等の話し合いを何度も行いました。感染症対策では、消毒等は行っていたのですが、感染性胃腸炎者が出てしまいました。
R05年度	昨年度に引き続き、利用者家族との日常会話や連絡を取り合い、その利用者の状態に合わせた援助を行う事ができた。職員同士も、どのような援助を行うのがいいかの情報交換・意見交換を常に行ってきた。デイサービスを楽しいと感じて頂けるように、レクリエーション、体操等にも工夫をした。新型コロナ感染対策には徹底してきたが、3月に感染者が出てしまい、それ以後は今まで以上に感染対策には気をつけている。

【利用者から要望と対応状況】

利用者からの苦情・要望等	利用者からの苦情・要望への対応
苦情はありませんでした。 外出・買い物等の要望がありました。	外出は、花見ドライブを実施。買い物は感染症対策の為に実施は見送りました。

【指定管理者の自己検証】

1. 協定書や仕様書に基づき、当初の事業計画どおりに事業を実施する事ができた。 2. 大洲市と連携をとりながら、指定管理者として、利用者からの意見・要望に耳を傾け、事業所内で共有したうえで、回答・対応しながら施設の管理運営を行った。 3. 職員間で共有した「運営マニュアル」の点検を行った。 4. 安全管理については、マニュアルを活用した研修を実施し、また事故発生に対する検証や対策の確認を行った。 5. 指定管理者として、利用者一人一人の尊厳の保持、人権、権利擁護を基本とし、ケアプランに基づいて適切なサービスが提供できるような健全な施設運営を心がけた。 6. PR活動等を含めた新規利用者の確保に向けた対策を講じた。 7. 本所と連携・協力しながら実績確認等を実施し、管理運営の効率化に努めた。

【施設所管課の検証・評価】

事業実施については、指定管理に関する基本協定書及び仕様書の内容を満たしている。利用者や利用者の家族の心に寄り添った介護をすることで、利用者及び職員間にも信頼関係が築けている。 また、創作活動や外出行事等を通じて、利用者の生活における満足度向上にも努めていた。 令和6年度年間利用者数が2,135人と、前年度より274人増加しており、引き続き、更なる利用者の確保とサービスの向上を図っていただきたい。
--